

ヴォリュームアキュライザーの模造品(1)

1. 始めに

ヴォリュームアキュライザーVRA-7を導入し、その効果を、ヴォリュームアキュライザーの導入シリーズとヴォリュームアキュライザーの活用シリーズで報告してきましたが、どのようなものであれば、同じような効果がでるのか、興味が沸いてきました。そのため、いろいろ試行錯誤しながら、似たような効果を持つものがないか検討することになりました。

2. 模造品1号の制作手順

方針としては、似たような容器を調達し、制振材を封入してみます。

まず、容器としては、形状が似ている缶入りメンソレータムを選び、次のような手順で制作してみました。

- 1) 缶入りメンソレータム準備
- 2) 内容物を取り出す
- 3) 食器用洗剤で脱脂
- 4) 消毒用アルコールで脱脂



- 5) 容器の内面をアルコールに溶解したシェラックでコーティング



- 6) アクションパッド、フェルトおよび *foQ* シートを準備し、約 3mm 角に切り、アクションパッド→フェルト→*foQ* の順に容器内に充填



- 7) 蓋をして蓋の側面を *foQ* シートで巻く
8) 蓋の上面に *foQ* シートを貼る
9) 容器の底面に両面テープを貼る



出来上がりを模造品 1 号とします。

3. 模造品 1 号の試聴



ヴォリュームアキュライザーの導入(2)と同様の経路で同じアナログ音源で TruPhase での効果を確認します。

Deutsche Grammophon 483-6927/6928/6929

J.S.Bach Sonatas & Partitas

Nathan Milstein

ドイツグラモフォン MG9551

ベートーヴェン 三つのピアノソナタ (選帝侯のソナタ)

ゲザ・アンダ (ピアノ)

LONDON KLJC-9180/9184 (RTI/キングレコード)

リヒャルト・ワーグナー ワルキューレ全曲

ゲオルグ・ショルティ指揮ウーンフィル

Angel (東芝 EMI) AA 9117・C

ゲオルグ・フードリッヒ・ヘンデル メサイア

オットー・クレンペラー指揮フィルハーモニア

SOMETHIN'COOL SCLP-1055

Misty for Direct Cutting

TSUYOSHI YAMAMOTO TRIO

Sonatas & Partitas は、音に張りがでてきましたが、ボウイングの緻密な表現が VRA-7 に及びません。

選帝侯のソナタは、力強さは出てきましたが、表現の緻密さが VRA-7 に及びません。

ワルキューレ全曲は、VRA-7 と同じく力強さが感じられますが、声や楽器の質感の表現で及びません。

メサイアは、VRA-7 と同じ方向の変化がありますが、繊細感が及びません。

Misty は、VRA-7 と同じ方向の変化がありますが、変化の程度は大きくはありません。

総じて言えば、VRA-7 と同じ方向の変化がありますが、VRA-7 を 10 とすれば、4～5 割程度の仕上がりといえます。

その後の活用先として、VRA-7 の効果の大きい Rogers Cadet III のヴォリュームに取り付けました。



4. まとめ

VRA-7 の実物には及びませんが、確かに音が変わることは確認できました。さらに、素材を選んで検討を続けてみたいと思います。

以上